

# 日本マイコトキシン学会 第74回学術講演会プログラム

日時：2014年1月10日（金） 10:00～17:25

場所：麻布大学8号館7階 100周年記念ホール（神奈川県相模原市中央区淵野辺 1-17-71）

## プログラム

### 10:00-10:10 開会挨拶

小西良子（日本マイコトキシン学会会長）

政岡俊夫（麻布大学学長）

### 10:10-10:55 一般講演（O-1~O-3）

座長：吉成知也（国立医薬品食品衛生研究所）

#### O-1 トリコテセン生産阻害物質 precocene II の結合タンパク質の同定

○古川智宏、坂本直子、露木利枝、鈴木道生、長澤寛道、作田庄平  
東京大学大学院農学生命科学研究科

#### O-2 貯蔵農産物におけるアリルイソチオシアネート蒸気曝露によるアフラトキシン生成抑制と貯蔵性菌類の増殖への影響

○小瀬彩華<sup>1</sup>、高井光宏<sup>1</sup>、金子美佐緒<sup>1</sup>、西岡聖子<sup>1</sup>、大冢祐二<sup>1</sup>、小田野正義<sup>1</sup>、岡野清志<sup>1</sup>、関山泰司<sup>2</sup>、水上勇一<sup>2</sup>、一戸正勝<sup>1,3</sup>、中村信也<sup>1,3</sup>  
<sup>1</sup>（一財）マイコトキシン検査協会、<sup>2</sup>三菱化学フーズ（株）、<sup>3</sup>東京家政大学

#### O-3 遺伝子導入による *Fusarium fujikuroi* G 系統株のフモニシン産生能の回復

○須賀晴久<sup>1</sup>、スコット暁子<sup>1</sup>、小林弘典<sup>2</sup>、景山幸二<sup>3</sup>、清水将文<sup>2</sup>、百町満朗<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>岐阜大学生命科学総合研究支援センター、<sup>2</sup>岐阜大学応用生物科学部、<sup>3</sup>岐阜大学流域圏科学研究センター

### 10:55-11:10 休憩

### 11:10-11:55 一般講演（O-4~O-6）

座長：田端節子（東京都健康安全研究センター）

#### O-4 ニバレノール配糖体の単離同定とその分析法の検討

○土屋拓馬<sup>1</sup>、作田庄平<sup>2</sup>、降旗一夫<sup>2</sup>、古沢博子<sup>3</sup>、石崎直人<sup>1</sup>、小西良子<sup>1</sup>、吉成知也<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>麻布大学生命環境科学部、<sup>2</sup>東京大学大学院農学生命科学研究科、<sup>3</sup>国立医薬品食品衛生研究所

O-5 Determination of ergosterol in grains by GC-MS

○Md Zakir Hossain、Natsumi Abe、Shuhei Katsuyama、Tetsuhisa Goto  
Faculty of Agriculture, Shinshu University

O-6 乳牛の飼料中マイコトキシン摂取の予防的コントロールに向けた取組み

○佐竹直紀、住谷 峻、黒崎尚敏  
(株) トータルハードマネジメントサービス

12:00-12:50 昼食、ランチョンセミナー (L-1~L-2)

L-1 株式会社プラクティカル

L-2 アヅマックス株式会社

ランチョンセミナー会場：麻布大学 8 号館6 階8605号室

13:00-13:45 総会および論文賞授賞式

13:45-14:45 特別講演

座長：小西良子（麻布大学）

甚大災害とカビによる健康被害と今後の災害カビ対応  
—東日本大震災におけるダニ/カビバスターズの活動から—  
林健太郎

（一社）Barefoot Doctors OKINAWA、（株）九州メディカル  
日本プライマリ・ケア連合学会 東日本大震災支援プロジェクト

14:45-15:45 ポスターセッション (P-1~P-11)

P-1 リコンビナント PacC および LaeA の調製

○飯村九林、高城景子、山本利義、長澤寛道、作田庄平  
東京大学大学院農学生命科学研究科

P-2 トリコテセン系毒素産生制御機構の解明に向けた標的遺伝子改変ツールの開発

○前田一行、中嶋佑一、鬼頭良幸、古崎貴大、小林哲夫、木村 真  
名古屋大学農学部・大学院生命農学研究科

P-3 本邦で分離報告されたトリコテセン毒素産生 *Fusarium graminearum* 菌株の  
再同定について

杉浦義紹  
神戸市環境保健研究所

P-4 QuEChERS 法によるマイコトキシン分析の前処理法の検討 その2

山下和之  
アジレント・テクノロジー（株）

P-5 LC-MS/MSによる新規非天然型トリコテセンの同定と毒性評価

○田中 彰、鎌田賢太郎、多久島遼、相川俊一、吉田泰彦、安藤直子  
東洋大学大学院工学研究科

P-6 国産小豆および大豆における *Fusarium* 属菌の分布状況

○中村和真<sup>1</sup>、吉成知也<sup>2</sup>、高橋治男<sup>2,3</sup>、石崎直人<sup>1</sup>、寺嶋 淳<sup>2</sup>、小西良子<sup>1</sup>、渡辺麻衣子<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>麻布大学、<sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所、<sup>3</sup>千葉大学真菌医学研究センター

P-7 2つのエルゴステロール試料調製法の比較

○安部なつみ、Hossain Md Zakir、勝山脩平、中尾真理、天野佐満人、後藤哲久  
信州大学農学部

P-8 非有機溶媒系抽出を用いたトウモロコシ中の総アフラトキシン測定キットの検討

○加藤妙子<sup>1</sup>、三枝景子<sup>1</sup>、森田剛史<sup>1</sup>、福田 賢<sup>2</sup>、本間 茂<sup>2</sup>  
<sup>1</sup>(一財)日本穀物検定協会、<sup>2</sup>キッコーマンバイオケミファ(株)

P-9 アフラトキシン M<sub>1</sub> 試験法の性能比較

○宮里真理子、小嶋 禎  
(株)明治

P-10 デオキシニバレノール及びそのアセチル化体の豚体内動態とスunksを用いた毒性の検討

戸谷香央里<sup>1</sup>、○新井佐知子<sup>2</sup>、門田智之<sup>3</sup>、鎌田洋一<sup>4</sup>、伊東正吾<sup>2</sup>、小西良子<sup>5</sup>  
<sup>1</sup>東京都芝浦食肉衛生検査所、<sup>2</sup>麻布大学獣医学部、<sup>3</sup>キリン(株)、<sup>4</sup>岩手大学農学部、  
<sup>5</sup>麻布大学生命環境科学部

P-11 各種豚用飼料とその保存条件が真菌叢に与える影響

久保田堯<sup>1</sup>、渡辺麻衣子<sup>2</sup>、鎌田洋一<sup>3</sup>、○岩沼有沙<sup>1</sup>、新井佐知子<sup>1</sup>、伊東正吾<sup>1</sup>、  
小西良子<sup>4</sup>  
<sup>1</sup>麻布大学獣医学部、<sup>2</sup>国立医薬品食品衛生研究所、<sup>3</sup>岩手大学農学部、  
<sup>4</sup>麻布大学生命環境科学部

15:45-17:15 シンポジウム

「アフラトキシン M<sub>1</sub> 我が国の動き」(S-1~S-5)

座長：平岡久明((独)農林水産消費安全技術センター)

中島正博(名古屋市衛生研究所)

S-1 乳中のアフラトキシン M<sub>1</sub> 及び飼料中のアフラトキシン B<sub>1</sub> の食品健康影響評価について

大曾根誠

内閣府食品安全委員会事務局評価第二課

S-2 乳に含まれるアフラトキシン M<sub>1</sub> の取扱いについて

新谷英樹

厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課

S-3 飼料中のかび毒に関するリスク管理

林美紀子

農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課飼料安全基準班

S-4 飼料用トウモロコシ中のカビ毒

平岡久明

(独) 農林水産消費安全技術センター神戸センター

S-5 乳および乳製品のアフラトキシン M<sub>1</sub> 試験法について

中島正博

名古屋市衛生研究所

17:15-17:20 次回学術講演会世話人挨拶

須賀晴久 (岐阜大学)

17:20-17:25 閉会の挨拶

小西良子 (麻布大学)

.....

17:30-19:00 懇親会

麻布大学 レパスト

# 会場案内

麻布大学 8号館 7階 100周年記念ホール  
神奈川県相模原市中央区淵野辺 1-17-71 (JR 横浜線矢部駅下車徒歩 5分)



JR 横浜線矢部駅からの地図 ※当日は、正門よりお入り下さい。

# キャンパス内地図

